

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、入学者選抜の実施方法を一部変更しました。受験者は、原則として従来通りの「対面式」か、来学不要の「非対面式」かを選択して出願します。出願後、受験方式の変更はできません。

2021 年度

入学試験募集要項

ミュージック・リベラルアーツ専攻 総合型選抜 (第二回)

アドミッション・ポリシー

- 大学において専門的に音楽を学ぶにあたり、楽譜を読む力、音を聴く力、表現の基礎となるテクニック、様式を捉える力、楽典の知識が、一定のレベルに達していることが重要です。
- 音楽の学習には外国語も必要です。
- 専攻によっては、ピアノ演奏や新曲視唱、新曲視奏の基礎的な能力も必要です。

●ミュージック・リベラルアーツ専攻

音楽を愛し、音楽を専門分野として修得する意欲をもつとともに、高等学校までの基礎的な英語力があり、人や社会、歴史に幅広く関心を持ち、主体性をもって学ぶ意欲のある学生を歓迎する。

東京音楽大学

2021 年度 東京音楽大学 ミュージック・リベラルアーツ専攻 総合型選抜（第二回） 募集要項

1. 募集専攻および募集人員

ミュージック・リベラルアーツ専攻 若干名

2. 出願資格

次の条件のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者または 2021 年 3 月に卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および 2021 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められる者または 2021 年 3 月までにこれに該当する見込みのある者

3. 出願要件

次のすべての要件を満たす者とします。

- (1) 本学への入学を専願とする者
- (2) 本学のミュージック・リベラルアーツ専攻の定めるポリシーに同意する者
- (3) 次の条件のいずれかに該当する者。

出願時に証明書の原本を 1 種類提出すること。

- 実用英語技能検定試験 2 級
- TOEIC® (L&R/S&W) 1150 以上(公開テストのみ)
- TEAP 225 以上
- TEAP CBT 420 以上
- TOEFL iBT® 42 以上
- IELTS 4 以上
- 国内外を問わず中高等教育において 1 年以上継続して主として英語で教育を受けた者
- 国際バカロレア(IB)資格取得者
- SAT 資格取得者(東京音楽大学の登録コード番号は 7804 です)
- 高等学校調査書の外国語評定平均値が 3.8 以上の者

4. 選考方法

1 次試験は書類審査(志望理由書、履歴書等)、2 次試験は実技試験および面接(「英語」または「英語及び日本語」)で選考します。2 次試験の実技試験および面接の課題は 7～15 ページを参照してください。

5. 入学検定料

28,000 円

出願期間内に Web 出願サイトから決済手続きをしてください。お支払い完了後に決済完了メールが送信されます。

6. 日程一覧

出 願 期 間	2020 年 12 月 1 日(火)～12 月 13 日(日) 消印有効 (動画提出も同様)
試 験 日	2020 年 12 月 20 日(日) 実技試験および面接 (作曲・指揮は 12 月 19 日(土)、12 月 20 日(日)) ※弦楽器(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)B 課題選択者は、 12 月 19 日(土)に伴奏合わせを行います。
最 終 合 格 者 発 表	2020 年 12 月 22 日(火)13:30～12 月 23 日(水)17:00 本学ホームページにて発表 ※電話等での問い合わせには応じられません
入 学 手 続 期 間	2020 年 12 月 23 日(水)～12 月 30 日(水) 消印有効

7. 出願手続

(1) 出願の流れ

今年度より、出願方法は Web 出願のみとなりました。

本学ホームページの「入試案内(学部)」にある「出願ガイド」内の「出願情報の登録」より、下図手順に沿って出願を行ってください。

※出願書類の郵送を終えて出願完了となります。

＜「出願ガイド」、「出願書類ダウンロード」など Web 出願に必要なページの掲載場所＞

入試案内(学部)

<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/examinee/exam>



＜出願の流れ＞

STEP 1

① Web 出願にあたっての事前準備(詳しくは「出願ガイド」をご覧ください)

- ☐ インターネットに接続しているパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかの機器
- ☐ メールアドレス
- ☐ プリンター*
- ☐ PDF 表示・印刷ソフトウェア
- ☐ 本人写真(カラー写真データ)

*自宅にプリンターがない場合、コンビニエンスストア等のマルチコピー機を使用してください。

② 「出願ガイド」からユーザー登録を行う

同サイト内の「Web 出願サイトはこちら」からユーザー登録を行ってください。

(「出願ガイド」:<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/webentry/>)

※本学受験講習会で登録をしている方は再登録不要です

③ 出願書類を確認・準備する

募集要項に記載されている必要な書類を確認・準備してください。

STEP2

「出願ガイド」から出願情報の登録を行う

募集要項、「出願ガイド」を確認した上で、同サイト内の「Web 出願サイトはこちら」から出願登録を行ってください。

STEP 3

入学検定料のお支払い

「コンビニエンスストア」、「クレジットカード」、「Pay-easy」で期限までに検定料をお支払いください。

※検定料のほかに支払手数料が必要です。

STEP 4

出願書類の印刷・記入および出願書類郵送

①Web 出願サイトから志願票・宛名ラベルをダウンロードし、ページの拡大縮小はせずに A4サイズで印刷してください。

②本学ホームページ「入試案内(学部)」から「出願書類ダウンロード」を選択し、受験する入学試験の必要書類を印刷・記入してください。「出願書類チェックリスト」を使用して、出願書類が全て揃っているか確認し、他の書類と一緒に提出してください。

(「出願書類ダウンロード」:<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/examinee/exam>)

③レターパックライトを使用して、表面に宛名ラベルを貼り、出願書類を郵送してください。

※レターパックはポスト投函できますが、出願期限最終日に郵送する場合は、郵便局の窓口に出すことをお勧めします。

郵送をもって出願完了となります。

STEP 5

受験票の印刷

受験票の記載事項が志願票に入力した内容と一致しているか確認してください。

メールの案内に従って「受験票」を印刷し、受験票は試験会場に持参してください。

また、試験当日のスケジュールについてお知らせを送信します。内容をご確認のうえ、受験するようにしてください。

(2)出願書類一覧

以下の該当する書類を一括して、宛名ラベルを貼付けの上、「レターパックライト」で郵送してください。なお、以下の書類は「A.Web 出願サイト」または「B.出願書類ダウンロード」よりダウンロードし印刷してください。

(「出願ガイド」内「Web 出願サイトはこちら」からアクセス)

A. Web 出願サイト(ユーザー登録・出願情報の登録、志願票・宛名ラベル印刷)

<https://lsg.grapecity.com/tokyo-ondai/App/Account/login>



B. 出願書類ダウンロード

<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/examinee/exam>



出願書類			注意事項
1	志願票	上記AのURLから印刷してください。	検定料支払い手続き完了後印刷してください。 (拡大・縮小せずA4で印刷) ※カラー印刷してください。
2	宛名ラベル		書類を郵送する際にレターパックに張り付けて使用してください。(拡大・縮小せずA4で印刷) ※カラー印刷してください。
3	曲目記入票	上記BのURLから印刷してください	ミュージック・リベラルアーツ専攻 総合型選抜の様式をダウンロードしてください。「対面式」・「非対面式」の様式より該当するものを提出してください。
4	志望理由書		日本語または英語
5	履歴書		「非対面式」受験者のみ提出
6	同意書		出願書類を郵送する前に各書類が揃っているかチェックし、出願書類と共に提出してください。
7	出願書類チェックリスト		
8	課題（作品提出） ■ミュージック・リベラルアーツ専攻（作曲）		該当者のみ提出。製本不要。 出願書類に同封できない場合は、別送可。
9	演奏実技動画		「非対面式」受験者のみ提出 USB、Blu-ray、DVD、YouTubeのいずれかの方法で提出してください（p.4参照）。
10	調査書		出身高等学校長が作成し、厳封したもの。《開封無効》 ※海外の学校またはインターナショナルスクール出身者は、日本語もしくは英語の卒業（見込）証明書および成績証明書を提出してください。それ以外の言語で書かれたものは、大使館、領事館、日本語学校等の公的機関が発行した日本語の翻訳と一緒に提出してください。発行した公的機関の公印がない翻訳は受け付けません。 ※国際バカロレア（IB）資格取得者およびSAT資格取得者は、下記11（英語資格証明書）のみで構いません。
11	英語資格証明書 (p.1「3.出願要件」参照)		英語資格に該当する証明書の原本（コピー不可）。証明書は返却しません。
12	伴奏譜		「対面式」受験者のみ提出 声楽およびヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスのB課題選択者（17ページ 伴奏譜の提出について参照）

*外国籍の方は、以下の書類も提出してください。

13	パスポートのコピー	氏名・生年月日・パスポート番号・写真・有効期限のページをA4サイズの用紙にコピーして提出してください。ビザのページではありません。
14	「日本語能力試験合格結果通知書」または「認定書」のコピー	外国人留学生で日本語能力試験N1(旧1級)またはN2(旧2級)に合格している場合は提出してください。

15	在留カードのコピー又は住民票	日本国内在住者のみ、提出してください。 ①居住する区・市役所で発行される出願時に有効な在留カードのコピー又は住民票を提出してください。 ②在留カードのコピーを提出する場合は、裏面に記載事項がなくても、必ず表・裏両面をA4サイズ用紙にコピーしてください。 ③住民票を提出する場合は、在留資格・在留期間・在留期間満了日の記載を含むもので、出願時の3ヵ月以内に発行されたものを提出してください。
----	----------------	--

(3) 演奏動画撮影上の注意（非対面式受験者のみ）

撮影機材	スマートフォン、タブレット、パソコン、家庭用ビデオカメラ等、1台で撮影すること。外付けマイク、照明の使用可。	
撮影上の注意	1. 本学受験のために撮影すること。 2. 譜面台、楽器で顔や手が隠れないよう撮影機材を三脚等で固定した上、1点から切れ目なく撮影すること。ただし、打楽器は課題（演奏楽器）ごとに一旦停止して、カメラの位置や向きを変更してよい。 3. 演奏以外の音が入らない環境で撮影のこと。演奏者のみの映像であること。 4. 演奏前に氏名を述べること。お辞儀不要。 5. 演奏後10秒ほどしてから撮影を止めること。 ※録画と録音が別撮りされているもの、音の加工や置き換えなど編集されているものは一切認めない。	
実技別の注意 (各専攻共通)	声楽	■上半身と顔がはっきり映るように撮影すること。 ■課題曲表から1曲、自由曲1曲を続けて暗譜で演奏すること。やむを得ない場合は、伴奏なしでもよい。
	ピアノ	■グランドピアノまたはアップライトピアノでの演奏に限る（電子ピアノ不可）。 ■演奏者の顔（横顔）と手の動きがわかるように撮影すること。 ■曲目記入票の順で演奏すること。自由曲が複数ある場合、自由曲の演奏順は任意。お辞儀は不要。 ■全作品を通して演奏し、撮影を止めずに収録すること。曲間に撮影を中断したと判断される場合は減点の対象となる。
	オルガン	■パイプオルガンでの演奏に限る（電子オルガン等不可）。 ■横または斜め後ろから、手鍵盤と足鍵盤を弾いている様子が同時に見えるよう撮影すること。すべての手足の動きが映らなくて良い。 ■曲目記入票順に、撮影を止めずに全曲演奏すること。 ■<u>撮影場所を曲目記入票に明記すること。</u>
	弦・管楽器	顔、手、腕が見えるよう撮影すること。
	打楽器	小太鼓、ティンパニは打面から上（手、腕、顔）が映るよう撮影すること。鍵盤打楽器は演奏する全音域と上半身（手、腕、顔）が入るよう撮影すること。
	※課題ごとの撮影の注意点は各課題のページを参照してください。	
提出方法	パソコンで再生できるファイル形式とする。	
	記録するデータの拡張子	avi、mov、mp4、wmv、flv
	提出する媒体 ※提出物は返却しません ※受験番号は志願票参照	①USBメモリ、Blu-ray、DVD データの保存名：受験番号 姓__名 撮影日4桁 例)XXXXXX 目黒__歌子 1005 (例：10月5日撮影の場合)
		②動画共有サイト（YouTube）* 動画のタイトル：受験番号_撮影日4桁 例)XXXXXX_1005 (例：10月5日撮影の場合)
	▼提出期間は出願期間内 ▼提出後の差替えはできません。	

- * ①動画は「限定公開」でアップロードし、合格発表まで削除しないこと。
- ②URLは提出期間中に本学ホームページ「入試案内（学部）」の演奏動画登録フォームより提出すること。YouTubeへのアップロード方法は、同ページに掲載されるYouTubeマニュアル参照。

(4) 提出先

〒153-8622 東京都目黒区上目黒1-9-1 東京音楽大学入試課 電話 03-6455-2754(直通)

8. 試験会場

- ・ 東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス（東京都目黒区上目黒 1-9-1）
- ・ 東京音楽大学 池袋キャンパス（東京都豊島区南池袋 3-4-5）

<アクセス>



※試験会場・日程の詳細はメールで送信する案内を参照してください。

【新型コロナウイルス感染症（covid-19）に関するお知らせ】

※新型コロナウイルス（covid-19）感染状況により、試験方法が変更になることがあります。変更については本学ホームページ上で発表しますので、随時確認してください。緊急の連絡は登録のメールアドレスにお知らせします。

<追試験について>

「対面式」で出願した受験者で、新型コロナウイルス感染症（covid-19）に関係する事由*により、受験できなかった場合は、入学検定料および出願内容をそのまま振替えて追試験を受けることができます。

- * (1) 新型コロナウイルス感染症が疑われる発熱、咳などの症状がある者
(2) 新型コロナウイルスに感染して治療していない者
(3) 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者とされた人、または検査結果を待っている者

【連絡先】 東京音楽大学入試課 電話 03-6455-2754 FAX 03-6455-2774

9. 入学手続

(1) 入学手続書類送付および入学金の納入

合格者には、合格発表後速やかに願書記入の現住所に入学手続書類を郵送しますので、同封の案内に従って手続きをしてください。期間内に手続を完了しない場合は、合格を取り消します。

※入学手続書類の提出は郵送(レターパックなどの追跡できる手段)のみとします(期間最終日の消印有効)。

※その他の納入金については、4月以降のお支払いとなります。詳細については別途お知らせいたしますのでそちらをご確認ください。

(2) 入学手続書類

①誓約書 ②その他本学が指定したもの

(3) 提出先

〒153-8622 東京都目黒区上目黒 1-9-1 東京音楽大学入試課

(4) 学費その他の納入金

(ミュージック・リベラルアーツ専攻)

①学費

〈単位：円〉

納入方法		入学金	授業料	施設拡充費	施設維持費※	合計
全納		300,000	1,487,000	390,000	135,000	2,312,000
分納	前期	300,000	743,500	390,000	135,000	1,568,500
	後期	—	743,500	—	—	743,500

※ 2年次より 145,000円

②学費以外の諸費用

〈単位：円〉

教職課程費(2年次)	卒業記念費(卒業時)	後援会費(年額)(ほかに入会金)	校友会費(4年次)
100,000	10,000	10,000(10,000)	20,000

■複数就学者授業料減免

同一生計の家庭から、本学の学士課程、修士課程、博士課程、付属高等学校に複数の学生が就学していて、経済的支援が必要と認められる場合、授業料減免措置を行います。

給費額：下の学年の学生の授業料の20%(千円未満切捨て)

期間：1年間

申請：毎年4月末までに申請書類を学生支援課に提出してください。家計状況等を考慮の上、決定します。

問合せ先：学生支援課(TEL 03-6455-2756)

■大規模自然災害罹災学生授業料減免

学士課程、修士課程、博士課程、付属高等学校に在学する学生が、大規模自然災害により被害を受け、家屋の全壊または半壊程度の損傷を受けた場合、理事会で審議の上、授業料の減免措置を行います。大規模な自然災害で被害を受けた場合、学生支援課に申し出てください。

問合せ先：学生支援課(TEL 03-6455-2756)

■実技試験および面接の課題

1. 面接 「英語」または「英語及び日本語」で行う（試験当日、本人の希望を確認する）
「非対面式」で受験する場合の面接は、Zoomで行う。詳細は別途出願締切後に個別に連絡する。
2. 実技 以下の声楽、ピアノ、弦楽器、管打楽器、作曲、指揮、古楽器、邦楽器から実技をひとつ選択

■声楽

以下の課題(A)、(B)より1つを選択すること。

- (A) 自由曲 2 曲(演奏の途中で打ち切ることがある。暗譜)
- (B) 声楽専攻声楽芸術の課題

■ピアノ

以下の課題(A)～(C)より1つを選択すること。

- (A) 自由曲 7-15 分程度(複数曲可。暗譜)
- (B) 器楽専攻ピアノの課題
- (C) 器楽専攻ピアノ演奏家コースの課題

※ミュージック・リベラルアーツ専攻(ピアノ演奏家コース)の受験結果により、ミュージック・リベラルアーツ専攻(ピアノ)に合格となる場合がある。

■弦楽器[ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、クラシックギター]

以下の課題(A)(B)より1つを選択すること。

- (A) 自由曲 7-15 分程度(複数曲可。暗譜。伴奏なし)
- (B) 器楽専攻弦楽器の課題(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスは2020年11月28日(土)に伴奏合わせを行います)

■管打楽器[フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ティンパニ、マリンバ、小太鼓]

以下の課題(A)(B)より1つを選択すること。

- (A) 自由曲 7-15 分程度(複数曲可。暗譜の必要なし。伴奏なし)
- (B) 器楽専攻管打楽器の課題

■作曲

- (1) 作品提出 1 曲ないし 2 曲(組曲は 1 曲とみなす)

※編成、演奏時間は任意 ※出願書類に同封できない場合は別送可。

- (2) 楽器演奏(自由曲3分以上。自作曲不可。暗譜)

■指揮

- (1) 小論文(英語又は日本語 60 分)
- (2) 聴音(単旋律)
- (3) 指揮実技

F.ブルグミュラー:25 の練習曲

以下の 8 曲より当日指定

Nos.3,4,9,15,16,19,22,25

- (4) 演奏実技(ピアノを含む任意の楽器を演奏)※声楽を含まない
- (5) 指揮担当教員による面接

■古楽器[リコーダー、リュート、チェンバロ、オルガン]

自由曲 7-15 分程度(暗譜の必要なし。伴奏なし。オルガンはペダルなしでもよい)

■邦楽器[箏(生田流)、長唄三味線、琵琶(鶴田流) 古典尺八]

自由曲5分以上(複数曲可。暗譜)

以下は、声楽専攻、器楽専攻の課題

声楽専攻

声楽芸術

すべて暗譜で歌うこと。伴奏者は大学が用意する。

(1) 課題曲：次の課題曲表から1曲を選ぶこと。その中から当日1曲を指定する。

※歌詞は原語で歌うこと。

※「対面式」受験者は、演奏の途中で打ち切る場合がある。

※()内のアルファベットは調を表す。「対面式」受験者で、これら以外の調で歌う場合は移調譜を出願書類と共に提出すること。

No.	曲 名	作曲者
①	Già il sole dal Gange (B, As, G)	A. Scarlatti
②	Se tu della mia morte (g, f, e)	A. Scarlatti
③	Sento nel core (g, f, es)	A. Scarlatti
④	Caro laccio (Es, Des)	F. Gasparini
⑤	Lasciar d' amarti (g, f, d)	F. Gasparini
⑥	Star vicino (A, B, G)	L. Mancini (伝 S. Rosa)
⑦	Sebben, crudele (e, d, c)	A. Caldara
⑧	Vergin, tutto amor (d, c, h)	F. Durante
⑨	Nel cor più non mi sento (F, G)	G. Paisiello
⑩	Sogno (B, As, Ges)	F. Tosti
⑪	An Chloe (Es, C)	W. A. Mozart
⑫	Ich liebe dich (G, F)	L. v. Beethoven
⑬	An die Musik (D, C, B)	F. Schubert
⑭	Geheimes (As, F, Es, D)	F. Schubert
⑮	Lachen und Weinen (As, F, E)	F. Schubert
⑯	Die Lotosblume (F, Es, Des)	R. Schumann
⑰	Widmung (As, Ges, F)	R. Schumann
⑱	Dein blaues Auge (Es, D)	J. Brahms
⑲	Sonntag (G, F, Es)	J. Brahms
⑳	Zueignung (C, A, G)	R. Strauss
㉑	秋の月 [山田耕柞 編曲] (h)	滝 廉太郎
㉒	荒城の月 [山田耕柞 編曲] (1, 2 番) (d, c)	滝 廉太郎
㉓	母 (As, G, F)	小松 耕輔
㉔	北秋の『沙羅』より (D, Des)	信時 潔
㉕	行々子 『沙羅』より (Fis, F)	信時 潔
㉖	浜千鳥 (Es, C)	弘田 龍太郎
㉗	浜辺の歌 (1, 2 番) (As, F)	成田 為三
㉘	ゆりかご (E, D)	平井 康三郎
㉙	むこうむこう (F)	中田 喜直
㉚	秋の野 『六つの子供の歌』より (c)	團 伊玖磨

(2) 自由曲：1曲(4分以内)。ただし、(1)の課題曲表以外の曲目とする

※日本歌曲、ミュージカルナンバー可*。

※オペラ・アリアは原調で歌うこと。

※伴奏譜を出願書類と共に提出のこと(前奏、間奏、後奏のカット可。その他の部分のカットが記載されている場合は、本学で確認し、内容によっては訂正を求めることがある)。

*ミュージカルナンバーについて

- ・訳詞による歌唱可。言語は限定しない。マイクの使用不可。
- ・伴奏譜は出版譜に限る。

ピアノ

暗譜で演奏すること。

次のA課題またはB課題を選択すること。

A課題

- (1) J. S. バッハ『平均律クラヴィーア曲集』第1巻、第2巻より任意の1曲（プレリュードとフーガ）
- (2) 次の（イ）～（ホ）の練習曲集より任意の2曲（同一作曲家の組み合わせでなくても可）
 - （イ）モシュコフスキー Op. 72
 - （ロ）クレメンティ
 - （ハ）チェルニー Op. 740（50番練習曲）
 - （ニ）モシェレス
 - （ホ）ショパン Op. 10、Op. 25（Op. 10 No. 6、Op. 25 No. 7を除く）
- (3) 自由曲（5分以上 8分程度。複数曲可）

省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

B課題

自由曲（12分以上 17分程度。1曲または複数曲の組み合わせでもよい。楽章や曲目ごとの演奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること）

省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

ピアノ演奏家コース

暗譜で演奏すること。

次のA課題またはB課題を選択すること。

A課題

- (1) J. S. バッハ『平均律クラヴィーア曲集』第1巻、第2巻より任意の1曲（プレリュードとフーガ）
- (2) ショパン『練習曲集』Op. 10、Op. 25より任意の2曲（Op. 10 No. 6、Op. 25 No. 7を除く）
- (3) 次の①または②を選択すること。
 - ①（イ）～（ト）の練習曲集より任意の1曲
 - （イ）リスト
 - （ロ）ドビュッシー
 - （ハ）スクリャービン Op. 8、Op. 42、Op. 65
 - （ニ）ラフマニノフ Op. 33、Op. 39
 - （ホ）プロコフィエフ Op. 2
 - （ヘ）バルトーク Op. 18
 - （ト）リゲティ
 - ②ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのソナタの中から、任意の1楽章。

- (4) 自由曲（12分以上 15分程度。複数曲を演奏する場合は、楽章や曲目ごとの演奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること）

省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

B課題

自由曲（25分以上 30分程度。1曲または複数曲の組み合わせでもよい。楽章や曲目ごとの演奏時間を専攻別曲目記入票に明記すること）

省略は認めない。ただし、繰り返しはその限りではない。

弦楽器

ヴァイオリン

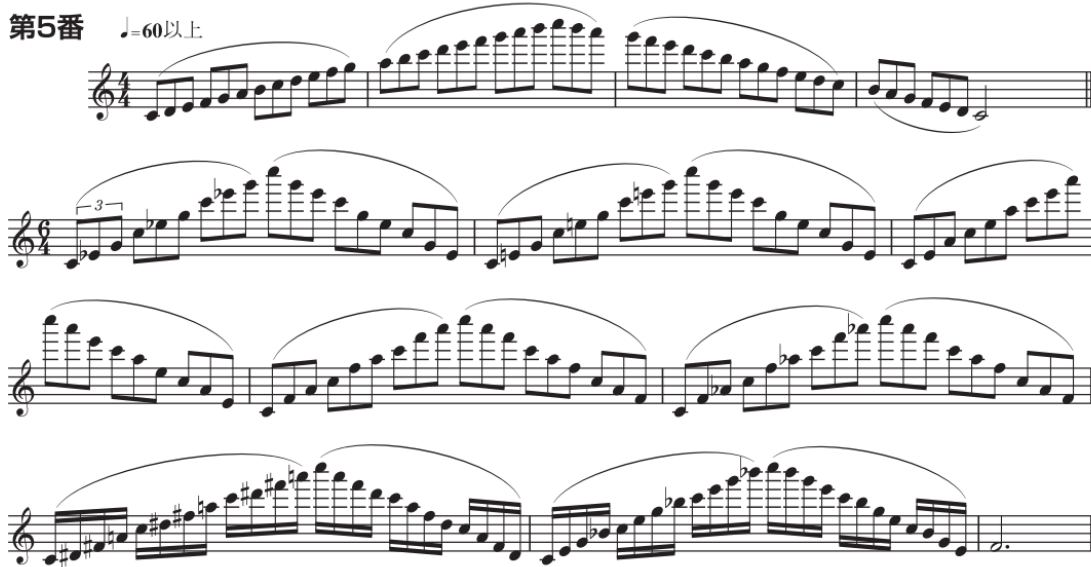
(1) 音階および分散和音

Carl Flesch : Scale system (C. フレッシュ『スケール・システム』)より、任意の長調または短調を選び、第 5、6、7、8 番を演奏する。運指の指定なし。

①第 5 番は冒頭から 12 小節目までを演奏する。 $\text{♩}=60$ 以上(スラーは下記の C-dur に準ずる)

②第 6、7、8 番は各々冒頭から 4 小節目までを、速やかに続けて演奏する。 $\text{♩}=60$ 以上(スラーは 16 分音符 4 個以上とする。1 小節 2 弓も可。以下の第 6 番参照)

第 5 番 $\text{♩}=60$ 以上



第 6 番 $\text{♩}=60$ 以上



(2) 練習曲

P. Rode, J. Dont (Op.35), N. Paganini の練習曲、カプリスより任意の 1 曲。

(3) 任意の協奏曲より第 1 楽章(カデンツァを含む)。

※いずれの課題も暗譜で演奏すること。

※(3)の伴奏者は大学が用意する。伴奏譜を出願書類と共に提出すること(出版譜に限る)。

※演奏によりヴィオラに適正ありと認め得る受験者は、ヴィオラで合格となる場合がある。

ヴィオラ

(1) 音階および分散和音

Carl Flesch: Scale system より、任意の長調または短調を選び、第 5、6、7、8 番を演奏する。運指、運弓の指定なし。

①第 5 番は冒頭から 12 小節目までを演奏する。 $\text{♩}=60$ 以上(スラーとリズムは C-dur に準ずる)

②第 6、7、8 番は各々冒頭から 4 小節目までを、速やかに続けて演奏する。 $\text{♩}=60$ 以上(16 分音符 4 個以上とする)

(2) B. Campagnoli : 41 Caprices (B. カンパニョーリ『41 のカプリース』)から任意の 1 曲、または同程度もしくはそれ以上の難易度の任意の 1 曲。

(3) 次の(イ)～(ニ)より任意の 1 曲。

(イ) Johann Christian Bach : 協奏曲ハ短調より 第 2 楽章、第 3 楽章(カデンツァを含む)

(ロ) C. Stamitz : ヴィオラ協奏曲ニ長調作品 1 より 第 1 楽章(カデンツァを含む)

(ハ) F. Hoffmeister : ヴィオラ協奏曲ニ長調 より 第 1 楽章(カデンツァを含む)

(ニ) 上記の(イ)～(ハ)と同程度もしくはそれ以上の曲から 1 曲(出版社の指定なし)

※いずれの課題も暗譜で演奏すること。

※(3)の伴奏者は大学が用意する。伴奏譜を出願書類と共に提出すること(出版譜に限る)。
※ヴァイオリンによる受験可。出願書類の志望欄にヴィオラと記入し、ヴァイオリンの課題で受験すること。

チェロ

(1) 音階

任意の長調、短調を4オクターヴ(4音を一弓で演奏すること)

(2) 練習曲

次の(イ)～(ハ)より任意の1曲

(イ) D. Popper : Hohe Schule des Violoncellspiels, Op. 73 (ポツパー : 40の練習曲)

(ロ) J. L. Dupport : 21 études (デュポール : 21の練習曲)

(ハ) A. Schroeder : 170 foundation studies for violoncello, 2 (シュレーダー : 170の基礎練習 第2巻)

(3) 任意のチェロ協奏曲より第1楽章または最終楽章。

※いずれの課題も暗譜で演奏すること。

※(3)の伴奏者は大学が用意する。伴奏譜を出願書類と共に提出すること(出版譜に限る)。

コントラバス

(1) 次の楽譜を演奏すること。運指は指定しない。



(2) 下記のいずれかを選択すること。

(イ) 任意のソナタより第1楽章と第2楽章。

(ロ) 任意の協奏曲より第1楽章または最終楽章。

※オーケストラチューニングで、暗譜で演奏すること。

※(2)の伴奏者は大学が用意する。伴奏譜を出願書類と共に提出すること(出版譜に限る)。

ハープ

(1) F. J. Naderman : 7 Sonates progressives, Op.92 より任意の第1楽章

(2) 自由曲(J. L. Dussekのソナタと同程度の難易度の作品)を1曲。

※暗譜で演奏すること。伴奏なし。

クラシックギター

(1) F. Sor または H. Villa-Lobos の練習曲より任意の1曲。

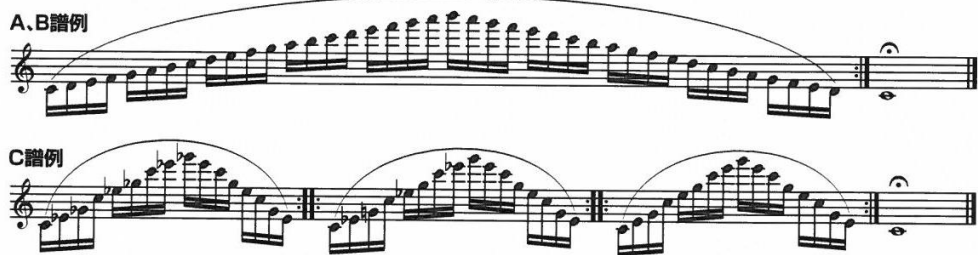
(2) 自由曲 1曲。

※暗譜で演奏すること。伴奏なし。

フルート

(1) 音階と分散和音

M. Moysé : Exercices journaliers pour la flûte (M. モイーズ『フルートのための日課練習』)より**任意**の長音階(A)、短音階(B)、分散三和音(C)を演奏する。♩ = 60(譜例参照)



(2) J. Andersen : 24 Studies for flute, Op.21 (J. アンデルセン『24のエチュード 作品 21』)より Nos.1,5,6

(3) W. A. Mozart : フルート協奏曲 第2番 ト長調 K.314 より第1楽章(カデンツァは含まない)

※いずれも版の指定なし。暗譜の必要なし。演奏箇所は当日指定する。

※(3)の伴奏者は大学が用意する(楽譜の提出不要)。

オーボエ

(1) 音階

次の A、B いずれかの音型によって長音階と短音階を演奏すること。調性、スラー等は**任意**。暗譜。



(2) F. W. Ferling : 48 Etudes, Op.31 (F. W. フェルリンク『48のエチュード』) Nos.5-10 の中から当日指定する。

※(2)は版の指定なし。暗譜の必要なし。

クラリネット

(1) 音階

R. Eichler : Scales for Clarinet より各調の1番をスラーで演奏すること。調性は**任意**。暗譜。

(2) E. Cavallini : 30 Capricci (Ricordi) より Nos.16,19,22の3曲。演奏箇所は当日指定する。

(3) 次の2曲のうちいずれかを演奏すること。

C.M.v. ウェーバー: クラリネット協奏曲 第1番 ヘ短調 作品73より第1楽章(Baermannのカデンツを含む)

C.M.v. ウェーバー: クラリネット協奏曲 第2番 変ホ長調 作品74より第1楽章

※伴奏者は大学で用意する。

ファゴット

(1) 音階

次の音型によって、長音階と和声的短音階を演奏すること。調性、スラー等は**任意**。暗譜。



(2) J. Weissenborn : Fifty Bassoon Studies, Op.8. Vol.2 の Nos.1-15 より当日2曲を指定。

(3) J. Weissenborn : Fifty Bassoon Studies, Op.8. Vol.2 の Nos.22-43 より任意の1曲。

※(2)(3)は暗譜の必要なし。

サクソフォーン

アルト・サクソフォーンで受験すること。

(1) 音階

次の音型によって、長音階と和声的短音階をスラーで演奏すること。調性は**任意**。暗譜。繰り返しなし。

音階譜例



(2) F. W. Ferling : 48 études pour tous les saxophones (F. W. フェルリンク『サクソフォンのための 48 の練習曲』)

[M. ミュールによる増補改訂版] A. Leduc) より、任意の奇数番号 1 曲と任意の偶数番号 1 曲の計 2 曲を演奏すること。

(3) 自由曲 1 曲 (編曲作品可。抜粋の場合は、楽章等を専攻別曲目記入票に明記すること)

※(2)(3)は暗譜の必要なし。

金管楽器 当日指定の調性は**任意**とします。

金管楽器 共通課題(音階および分散和音)

次の例にしたがって、長音階と短音階を暗譜で演奏すること。調性、音域は**任意**。



ホルン

(1) 共通課題(音階および分散和音)

(2) W. A. Mozart : ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 K.447 より 第1楽章(カデンツァなし)

※(2)は暗譜の必要なし。伴奏者は大学が用意する(伴奏譜の提出不要)。前奏は Solo の4小節前より始め、それ以降のカットなし。

トランペット

(1) 分散和音

以下の音型を実音 B-dur で開始し、順次 E-dur まで下がること。暗譜。



(2) 共通課題(音階および分散和音)

(3) J. B. Arban : Fantaisie Brillante (華麗なる幻想曲)より主題と変奏曲 I, II, III
Arban's Complete Conservatory Method 所収

※(3)は暗譜の必要なし。伴奏者は大学が用意する(伴奏譜の提出不要)。序奏なし。

[使用楽譜] J. B. アーバン『12の幻想曲とアリア』No.3 (ISR Collection, 全音楽譜)

トロンボーン

(1) 共通課題(音階および分散和音)

(2) J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone. Book 1. Edited by Alan Raph (C. Fischer)より
No.39(全曲)、No.12(33小節目から最後まで)

(3) G. Kopprasch : 60 Etudes for Trombone (G. コブラッシュ『60のエチュード(トロンボーン)』(全音楽譜))よりNo.35
※繰り返しなし。暗譜の必要なし。

バス・トロンボーン

- (1) 共通課題(音階および分散和音)
- (2) J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone. Book 1. Edited by Alan Raph (C. Fischer) より
No.39(全曲)、No.12(33小節目から最後まで)
※1 オクターヴ下げて演奏してもよい。
- (3) O. Blume : 36 Studies for Trombone with F Attachment よりNo.7
※暗譜の必要なし

テューバ

- (1) 共通課題(音階および分散和音)
- (2) 練習曲
以下の中から当日指定する。いずれも途中でカットする場合がある。
G. Kopprasch : 60 Selected Studies (R. King Music) Nos.12, 14, 16, 20, 22
M. Bordogni : 43 bel canto studies (R. King Music) Nos.1, 4, 7, 12, 14
- (3) J. S. Bach : Air and Bourrée (Wm. J. Bell 編曲)
※暗譜の必要なし。伴奏なし。

ユーフォニアム

- (1) 共通課題(音階および分散和音)
- (2) J. Rochut : Melodious Etudes for Trombone の Nos.3, 4, 5 から当日 1 曲を指定する。
- (3) J. B. Arban : Variations on a Song “Vois-tu la neige qui brille” (The Beautiful Snow)
(「輝く雪」の歌による変奏曲) *Arban's Complete Conservatory Method* 所収
※(2)(3)は暗譜の必要なし。版の指定なし。
※(3)の伴奏者は大学が用意する(伴奏譜の提出不要)。前奏なし。
[使用楽譜] J. B. アーバン『12の幻想曲とアリア』 No.5 (ISR Collection, 全音楽譜)

打楽器 当日指定の調性は任意とします。

ティンパニ、小太鼓、マリンバのいずれかの課題で受験すること。

ティンパニ

- (1) ロール $pp \longleftarrow ff \longrightarrow pp$ (30 秒以上)
- (2) R. Hochrainer : Etüden für Timpani. Heft 1 (Doblinger) Nos.19, 26, 39, 40, 43, 44 より**任意の一曲**とする。
- (3) 小太鼓による2つ打ち。(楽器は各自持参のこと)
- (4) マリンバによる2オクターヴの長音階と短音階(調性は**任意**。音型は自由。但し、長音階は繰り返しあり、短音階は和声的短音階と旋律的短音階を演奏する)。

小太鼓

- (1) 2つ打ち、ロール $pp \longleftarrow ff \longrightarrow pp$ (30 秒以上)
- (2) A. J. Cirone : Portraits in Rhythm. Nos.13, 15, 18, 28, 37 より**任意の一曲**とする。
- (3) マリンバによる2オクターヴの長音階と短音階(調性は**任意**。音型は自由。但し、長音階は繰り返しあり、短音階は和声的短音階と旋律的短音階を演奏する)。

マリンバ

- (1) 2オクターヴの長音階、短音階、分散和音(調性は**任意**。音型は自由。但し、長音階は繰り返しあり、短音階は和声的短音階と旋律的短音階を演奏する。)
- (2) M. Goldenberg : Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone (Alfred Music) の 39 Etudes より XV(15番)。
- (3) 自由曲(伴奏なし)
- (4) 小太鼓による2つ打ち(楽器は各自持参のこと)

■ 受験上の注意

- ①試験当日の集合時間など受験に関する詳細は、試験当日一週間前までに通知しますので、必ずご確認ください。
- ②試験当日の大まかな流れは原則として以下のとおりです。定められた時刻までに集合場所に集合し、以降は全て係員の指示に従ってください。 **集合・受付** → **直前練習** → **試験**
- ③実技試験において集合時刻に遅れた者は受験を許可しません。やむを得ない事情(公的事情)により遅刻をした場合は、直ちに係員に申し出てください。
- ④練習室は貸出しません。
- ⑤試験当日に持参するもの
・受験票(各自で忘れずに印刷してください。受験票を持たない者は入構できません) ・筆記用具 ・昼食(試験が昼食時間におよぶ場合)
- ⑥保護者の入構はできません。
- ⑦服装については、特に指定しません。

■ 出願書類の記入・提出に関する注意

Web 出願サイトでユーザー登録を行った後、本学ホームページから必要書類を印刷します。(p.3 参照) 印刷した出願書類とそれ以外の必要書類(調査書等)は、すべて揃っていることを確認の上、レターバックに封入し、宛名ラベル(Web 出願サイトにて印刷)を貼り付けた上で期限内に郵送にて提出してください。本学の窓口では受け付けません。

出願書類の記入については、以下の注意事項をよく読み、誤りや漏れのないよう記入してください。

- (1) 各出願書類は、黒、青インクまたはボールペンを使用し、文字は楷書で、数字は算用数字で正確に記入してください。書き損じた場合は、二重線を引いて訂正印を押し、空いているところに記入してください(修正液・修正テープは使用しないでください)。
- (2) 該当欄は記入または○で囲んでください。※欄は記入不要です。
- (3) 願書および受験票にはWeb 出願サイトでアップロードした写真が用いられます。カラー、正面上半身脱帽、縦4:横3の比率で、3ヵ月以内に撮影したものを Web 出願サイトにアップロードしてください。眼鏡等の有無は問いません。
- (4) 曲目記入票について
 - ①演奏する曲目、作曲者、調名、作品番号、楽章等まで該当する欄に詳しく記入してください。
 - ②作品番号は、「Op.30 No.2」のように明確に、漏れのないよう記入してください。
 - ③楽章等の記入は、「第1楽章」「第2楽章」と「第」を入れて記入してください。
 - ④曲目等の記入は、特に指定がなければ、邦語、原語どちらでも構いません。
 - ⑤自由曲で一部省略する場合は、その箇所を記入してください。
 - ⑥出願後は、受験曲名、調の変更(訂正)は認めないので、間違いのないように正確に記入してください。
 - ⑦曲目記入票に記入された事項(作曲者、曲目、調名、平均律巻名、楽章等)が試験で演奏したものと異なる場合、原則として、失格になりますので注意してください。
- (5) 伴奏譜について(対面式受験者のみ)
声楽およびヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの B 課題選択の志願者は、伴奏譜を出願書類に同封してください。伴奏譜の作成方法等は 17 ページ「伴奏譜の提出について」を参照してください。

※個人情報の取り扱いについて

- ①本学は、志願者の出願書類に記載された個人情報および入学試験の成績を入学試験業務に利用します。なおこれらの個人情報は個人情報保護法に則り万全の態勢で管理します。
- ②本学は、上記の個人情報を大学入学者選抜および大学教育の改善のための調査・研究や学術研究の資料としても利用します。調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- ③本学は、願書記載事項のコンピュータ登録業務、受験票、合格証、入学手続書類等の発送の業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者にて委託する場合があります。

■伴奏譜の提出について

声楽およびヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスのB課題選択で受験される方は、以下の要領で伴奏譜を出願書類と共に提出してください。

(1) 提出する伴奏譜

声楽

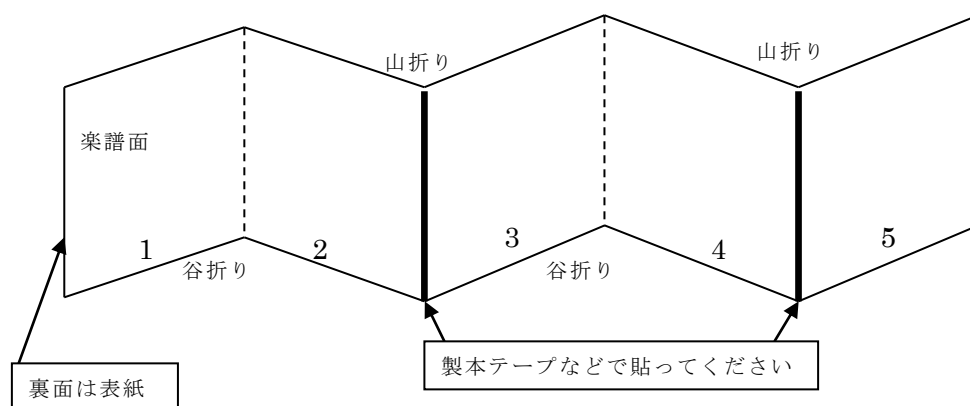
- ・自由曲
- ・課題曲で課題曲表のカッコ内に記入してある調以外で受験する場合の移調譜
(課題曲カッコ内の調で受験する場合は、伴奏譜の提出は必要ありません)

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスのB課題

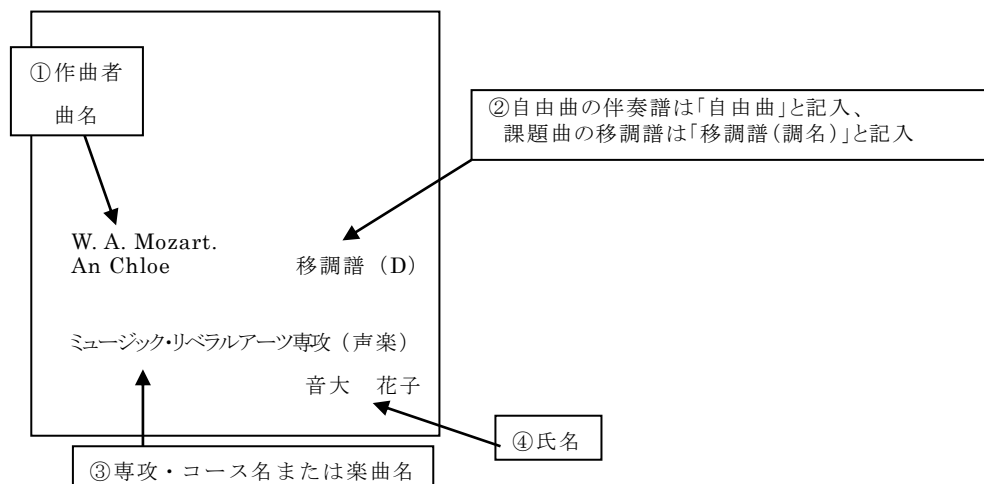
- ・自由曲

(2) 伴奏譜作成手順

- ・楽譜は1ページA4 縦とし、ページ抜けがないようにしてください。
- ・1 曲ごとに表紙をつけ、表紙右下に①作曲者・曲名、②自由曲伴奏譜・移調譜の区別、③専攻・コース名または楽器名、④氏名を記入してください。
- ・2 ページ以上になる場合は、アコーディオン状に折って、製本テープ(無地のマスキングテープ)等で貼ってください。セロファンテープは使用しないでください。
- ・書き込みは不可とします。コピーの濃淡等を調整の上、鮮明な楽譜を提出してください。
- ・手書きの伴奏譜を作成する場合は、定規等を使用し、正しく丁寧に記入してください。また、鉛筆ではなく、黒ボールペン等で清書した譜面を提出してください。



<表紙の書き方>※裏面は楽譜 1 ページ目



■奨学金制度について

本学では学業成績優秀な学生への褒賞として、各種奨学金制度を用意しています。
詳細は、学生支援課（TEL 03-6455-2756）までお問い合わせください。

東京音楽大学奨学金制度

①特別特待奨学生

入学試験、学期末試験等における実技試験若しくは国内外の音楽活動において極めて優秀な成績を修めた者または音楽の才能が格段に秀でた者で、人物ともに優れ、本学の他の学生の模範となり、将来の音楽界においても活躍が期待されると認められる者に対し「特別特待奨学生」として在学期間の学費全額または理事会の定める額を免除します。

「特別特待奨学生」は出願制ではありません。学長の推薦により理事会の議を経て、理事長が決定します。

②給費奨学金

内容：下表の通り

種別	資格	給費額
特別奨学生	入試成績又は実技等の学業成績が極めて優秀であり、人物も優れ、将来広く音楽界において貢献できる見込みのある者	全学費相当額
準特別奨学生	特別奨学生の対象者に準ずると認められる者	50～100万円
甲種奨学生	入試成績又は実技等の学業成績が優秀であり、人物も優れ、将来広く音楽界において貢献できる見込みのある者	30万円

対象：全学年

期間：1年間

選考：出願制ではありません。大学で選考し採用者を決定します。

③入学奨学金

勉学に強い意欲を持ちながら、経済的理由により入学金の支弁が困難と認められる新入生に対して、入学金に相当する額を給付します。

【出願資格】

- (1) 学士課程または修士課程に入学した学生（但し外国人留学生、編入学生は除きます）
- (2) 両親の収入の合算（注）が、以下の基準のいずれかを満たす学生（ただし高等教育の修学支援新制度の該当者は除きます）

①給与・年金所得の場合：合計所得金額が747万円以下（税込金額）

②給与・年金所得以外の場合：合計所得金額が349万円以下（税込金額）

（注）出願時において公的機関（地方自治体）が発行できる最新の収入に関する証明書類の提出が必要

- (3) 勉学に強い意欲を持ち、人物が優秀で成業の見込みのある学生

【入学奨学金の額及び給付対象者数】

- (1) 給付額は、入学金に相当する額とします。
- (2) 出願者が本学で規定する人数を超えた場合、家計基準に基づき選考します。

【出願手続】

- (1) 出願資格に該当する新入生は、学生支援課に申し出て、関係書類を受け取ってください。
- (2) 所定の期日までに、指定された書類を揃えて学生支援課まで提出してください（期日厳守。期日を過ぎた場合は受付できません）。
- (3) 奨学金が認められた学生には通知をし、入学金に相当する額を給付します。

④家計急変者奨学金

学士課程または修士課程に在学する学生（外国人留学生を除く）で、本学の在籍中に家計支持者の急変（死亡もしくは重度の身体障がい（1級）認定）によって住民税非課税世帯となり、修学が極めて困難と認められる者に対して、授業料の全額もしくは一部を給付します。該当する学生は、学生支援課まで申し出てください。

⑤短期留学奨学金*

内容: 下記機関への短期留学参加費用の補助

- (1) モスクワ音楽院(ロシア／モスクワ)
- (2) シベリウス・アカデミー(フィンランド／ヘルシンキ)
- (3) ギルドホール音楽院(イギリス／ロンドン)
- (4) ショパン音楽大学(ポーランド／ワルシャワ)
- (5) Asian Art Ensemble(インターナショナル・コンポーザーズ・ワークショップ)(中国／北京・ドイツ／ベルリン)
- (6) ハノーファー音楽・演劇・メディア大学(ドイツ／ハノーファー)
- (7) フォルクヴァング芸術大学(ドイツ／エッセン)
- (8) バイエレン州立青少年オーケストラ(ドイツ／オーベルストドルフ)
- (9) ザルツブルク・モーツァルテウム大学(オーストリア／ザルツブルク)
- (10) ホルンターゲ(オーストリア／テルフス)
- (11) リスト音楽院(ハンガリー／ブダペスト)
- (12) リセウ高等音楽院(スペイン／バルセロナ)

選考: 学内オーディションおよび外国語インタビューにより選考します。

*毎年 10 月に本学国際交流センターによる説明会が開催されます。

【参考】

①日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構は、独立行政法人日本学生支援機構法に基づいて設立され、優れた学生で経済的理由により修学困難な者に対し、学資の給付及び貸与を行っています。本学で最も利用者が多い奨学制度です。本学は、2020年4月から開始された「高等教育の修学支援新制度」の対象校となりました。この制度の対象者は、授業料減免及び給付奨学金を受けることができます。

※詳細は、ホームページ(<https://www.jasso.go.jp/>)で確認してください。

※4月に在学学生を対象とした採用説明会を行います。期日等は新入生ガイダンスでお知らせします。

②国の教育ローン

政府系金融機関の日本政策金融公庫が運営する教育ローンです。詳しくは「国の教育ローン」のホームページ(<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>)でご確認ください。

③学費提携ローン金利補助制度（東京音楽大学後援会）

内容: 在学期間中の提携教育ローン金利補助(借入限度あり)

対象: 全学年(ただし、1年生は秋学期より申込可)

要件: 経済的理由により就学困難な者(提携銀行による審査あり)

募集: 直接銀行に申請してください。(三井住友銀行池袋支店 03-3984-5151)

■ 学生寮（女子）について

自宅からの通学が困難（通学時間3時間以上を目安）な学生（女子）に対し、学生寮が設けられています。
※2021年12月、池袋キャンパス内に新寮（女子寮）が完成予定です。

（１）申込方法

入寮希望者は、合格者に送付する合格証等の書類に同封されている「2021年度東京音楽大学目白台学生寮入寮申込書」に必要事項を記入のうえ、入学手続書類に同封し郵送してください。

（２）選考

新年度の入寮可能数内で入学試験の成績・調査書類等を総合的に考慮のうえ大学が決定します。申込者多数の場合、入学試験に合格しても入寮許可にならない場合があります。

（３）発表・手続

- ①選考の結果入寮を許可する者には、大学から直接通知します（12月下旬を予定）。
- ②入寮許可後に辞退する場合は、至急学生支援課へ電話でご連絡ください。
- ③入寮手続の詳細は、大学からの入寮許可通知とともにお送りする入寮手続書類を参照してください。

（４）施設・設備

- ①所在地 〒112-0015 東京都文京区目白台3-1-3（地下鉄有楽町線：護国寺駅下車）
TEL 03-3947-1561 FAX 03-3947-1562
- ②通学時間 徒歩約25分
- ③入寮定員 大学生92名（2人部屋）
- ④建物の構造 鉄筋コンクリート造 地上5階、地下1階建
- ⑤寮室間取 Aタイプ（大）：12畳 Bタイプ（小）：8.5畳
- ⑥寮室備品 本棚付き机、椅子、ベッド、クローゼット、チェスト、エアコン、電気スタンド
- ⑦付帯設備 ロビー、食堂、談話室、浴室、洗面所、洗濯室、乾燥室、練習室45室（グランドピアノ20台、アップライトピアノ27台）、パソコン3台

（５）入寮費用

ルームタイプ	入寮金(入寮時のみ)	寮費(月払い)	食費(月払い)
Aタイプ (12畳・2人部屋)	80,000 円	31,450 円×12 回	28,875 円×12 回 ※朝・夕 2 食 (日・祝含む)
Bタイプ (8.5畳・2人部屋)		26,500 円×1 回 26,300 円×11 回	

- ① 寮費及び食費は、閉寮となる8月分を除いた1年間にかかる総額を12等分となります。
- ② 食費は税抜表示です。引落時に別途消費税をいただきます。
- ③ 上記費用は、物価の高騰等により値上げする場合があります。

（６）その他

- ①夏期・冬期・春期休業期間中は、閉寮となります。
- ②寮生としてふさわしくない行為があった場合、退寮となることがあります。
- ③入寮申し込みの際には、必ず入寮案内で詳細を確認してください。
- ④不明な点は、学生支援課(TEL 03-6455-2756)までお問い合わせください。

東京音楽大学

【中目黒・代官山キャンパス】

〒153-8622 東京都目黒区上目黒 1-9-1

【池袋キャンパス】

〒171-8540 東京都豊島区南池袋 3-4-5

ホームページアドレス <https://www.tokyo-ondai.ac.jp/>

問い合わせ先：03-6455-2754（入試課直通） 月曜日～土曜日 9:00～17:00
03-6455-2774（FAX）